

# 民生委員・児童委員と災害時における 安否確認の役割分担を確認する。

## 目的

皆さんの地域には、災害時に地域の支援が必要な方が居られます。

特に自分で避難することが困難な避難行動要支援者（以下「要支援者」という。）は、出来る限り地域で安否確認や避難行動支援を行います。

災害時に、民生委員や自治会役員の負担にならず、地域ごととして活動ができるように、平常時から、役割分担を決めておきましょう。

### STEP 1 避難行動要支援者名簿の内容を確認する。

民生委員の名簿と自治会長の名簿は、活動範囲が異なることから名簿掲載者が異なる場合があります。

なお、民生委員も見守り対象になっていない方も居るため、普段から顔を合わせているか、地域でかかわりがあるかなど、名簿の確認をしておきましょう。

## 自治会区域

### 民生委員名簿掲載者

※民生委員名簿には自治会未加入者も含まれています。

自治会長  
名簿掲載者

### STEP 2 安否確認の役割分担を検討する。

名簿の確認が済んだら安否確認の役割分担を検討します。

ひとり暮らし世帯や高齢者世帯などの世帯状況、土砂災害や浸水害の危険区域などから安否確認の優先度を決めます。

また、事前に名簿対象者やその家族と顔の見える関係が築けている場合は、具体的な検討をしておく、いざという時役に立ちます。

支援方法の検討や家族による初動対応の仕方など、自助・共助の効率的な活動について検討しておきましょう



※必ず地域の方が安否確認に行ける訳ではないことを伝えておくことが大切です！